

岡山南高等学校 服飾デザイン科との産学連携実学体験プロジェクト(MPS) 「新・岡山南高校女子夏制服企画案」ステージ発表

菅公学生服株式会社(本社:岡山市北区駅元町 社長:尾崎茂)は、平成26年度より、岡山県立岡山南高等学校 服飾デザイン科(所在地:岡山市北区奥田 校長 上田康信)が主催する「産学連携実学体験プロジェクト(MPS)」の連携企業として、キャリア教育支援を行ってまいりました。

平成27年度は、赤磐市立磐梨中学校より体操服のデザイン(平成28年入学生着用)、昨年度は、岡山市立岡輝中学校より女子制服のデザイン依頼をいただき、商品企画を行いました。本年度は、岡山南高校の女子夏制服のリニューアルデザインをMPSプロジェクトの一環の「岡山南高等学校女子夏制服エヴォリューション(進化)プラン」として連携して取り組んでおります。服飾デザイン科の39名が8班に分かれてデザイン企画を進め、7月には全校生徒に投票してもらうなどして3案が最終選考に残りました。この度、仕上がった「岡山南高校夏制服コンセプトモデル」の試作制服3着についてプレゼンテーションとファッションショー形式での披露が行われましたのでご報告させていただきます。

今後全校生徒による投票などを経て最終デザインが決定となり、11月20日発表の予定です。

記

日時	平成29年10月20日(金)11:05～11:45頃(3時間目 全校集会の中で発表)
場所	岡山県立岡山南高等学校「体育館」 岡山市北区奥田2丁目4-7 TEL:086-224-2226
内容	①新・岡山南高校女子夏制服3企画案のプレゼンテーション発表 (3グループの生徒が体育館壇上で発表) ②新・岡山南高校女子夏制服の3作品の発表 (ファッションショー形式で発表) ③全校生徒による投票 (各ホームルーム教室にて)
目的	・地域に貢献し、「岡山のニューリーダー」として次世代を担う人材の育成を目指す。 ・高度で実践的な知識と技術の習得を図る。 ・地元の最先端の企業活動から、創造的に企画・デザインする能力を涵養し、家庭科教育の一層の充実を図るとともにキャリア設計のベースとする。 ・高校生の夢の創造と21世紀のファッションを切り拓く新しい人材を育成する。
出席者	岡山南高等学校 校長 上田 康信先生 副校長 川井 敏之先生 教頭 長谷川 陽子先生 家庭学科主任 藤本 恭子先生 服飾デザイン科主任 中野 明子先生 服飾デザイン科2年担当 本地川 さおり先生 全教職員 全校生徒(商業学科・情報処理科・国際経済科・生活創造科・服飾デザイン科) 1,077名 菅公学生服株式会社 開発本部 学生工学研究所 部長 原田 季典 営業支援本部学校提案部学校提案課 課長 多賀 久美子(岡山南高等学校 卒業生)



MPSプロジェクトで企画した、平成30年度入学生着用「岡山南高等学校女子夏制服 3企画」

左: Tradition～新たなる歴史～

在校生と来年度から制服を着用する新入生との統一感と、南高校のオリジナル性、機能性を重視している。一番の特徴はオリジナルチェック。現在の夏服のチェック柄をベースに女性らしいピンクのラインと清涼感のあるグリーンのラインを施している。

中: 爽快～新しい南風を～

学校生活を爽やかに、快適に過ごして欲しいというコンセプトの制服。ブラウスは従来のアイボリーからホワイトに変更。衿ラインに合服と同じ薄いゴールドのラインテープを施している。現在の合服との相性がよく、1年間のトータルバランスが格段によくなった。

右: Feminine Girl～大人へのFirst Step～

一目で南校の制服とわかるよう、人気の白ジャケット(現行冬制服)のイメージを取り入れたデザイン。冬と同じ茶色のリボンも利用し、1年を通じて制服イメージが統一される。デザイン性のある袖口で着崩し防止も考慮した。

3企画ともに、抗菌、防臭、透け防止、UVカット、速乾、形態安定、紫外線防止などの機能を備え、現在の制服より性能を向上させている。

以上